

予算と事業

◆ 一般会計当初予算は、

77億8,542万7,000円を計上

◆ 住宅建設事業、災害復旧事業など

震災関連連費の減で全体では7・7割の減額

本町の平成31年度当初予算が、町議会3月定例会で成立しました。今年度の一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ77億8,542万7,000円となり、公共土木施設災害復旧事業などの災害関連連費および住宅建設事業の減などにより、前年度対比で7・7割の減額となりました。

歳出面については、平成28年熊本地震および豪雨に係る災害復旧事業として、町道、河川、林道などの復旧、熊本地震復興基金交付金を活用した被災宅地の復旧などに係る経費を約5億9,000万円盛り込むほか、復興事業として、前年度から引き続き安津橋総合運動公園整備や子育て支援住宅整備などに取り組み、新たに井戸江

峡キャンプ場整備などを予定しています。

歳入面では、町の一般財源の約6割を占める地方交付税について約4,000万円の増収、自主財源である町税について約2,880万円の増収を見込んでいますが、住宅建設事業や震災関連連費の財源となっている国庫支出金および地方債について約7億882万円の減収を見込んでいます。

平成31年度も、前年度から引続き復旧・復興を最優先に考えて必要経費の総額を確保しましたが、それ以外の経常経費については徹底した削減を図りました。しかしながら、不足する財源を補うため、財政調整基金(町の貯金)を取り崩すことで、予算編成を行いました。

◆ 平成31年度当初予算一覧

会計	項目		予算額	
一般会計	歳入		77億8,542万7,000円	
	歳出		77億8,542万7,000円	
特別会計	国民健康保険特別会計		15億4,784万6,000円	
	介護保険特別会計		15億1,514万1,000円	
	後期高齢者医療特別会計		1億5,064万8,000円	
	計		32億1,363万5,000円	
	上水道事業	収益的収入および支出	事業収益	1億6,785万3,000円
			事業支出	1億6,785万3,000円
		資本的収入および支出	資本的収入	1億6,972万1,000円
資本的支出			2億2,625万7,000円	

一般会計歳入総額

77億8,543万円

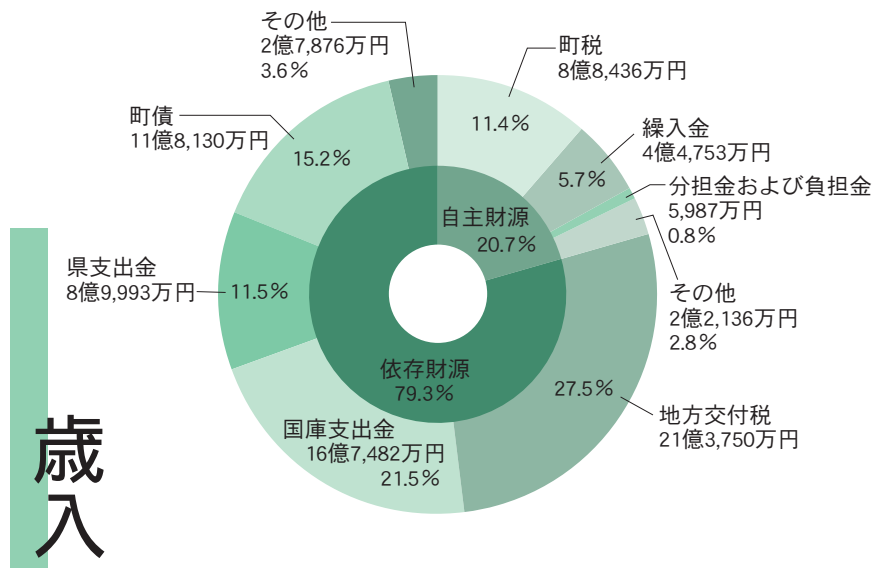
【歳入項目の説明】

《自主財源》

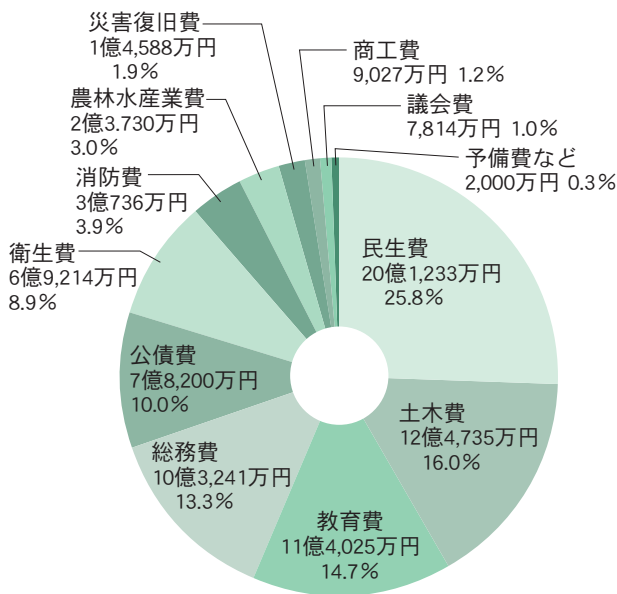
- 町税 町民の皆さんに納めてもらった町民税や、会社の法人税など
- 繰入金 積み立てておいた基金（預金）を取り崩して受け入れたもの
- 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
- その他 町の施設の使用料や証明書の発行手数料、預金利子や前年からの繰越金など

《依存財源》

- 地方交付税 どの市町村でも、ある一定の住民サービスができるように、それぞれの市町村の実情に応じて国から交付されるもの
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
- 町債 道路や小・中学校などの社会資本を整備するための借金
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
- その他 国から配分される地方譲与税やゴルフ場利用税などの各種交付金



歳入



一般会計歳出総額

77億8,543万円

歳出

【歳出項目の説明】

- 民生費 高齢者福祉、児童福祉、または障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 教育費 小・中学校の義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費
- 総務費 町全体の運営に関する経費や、財産の管理にかかる経費
- 公債費 町の借金である町債を返済するための経費
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 農林水産業費 農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 災害復旧費 地震などの災害の復旧のための経費など
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費
- 予備費など

平成31年度当初予算の主な事業

民生費 20億1,233万円 (25.8%)

高齢者福祉、児童福祉、または障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費

- ・私立保育所等保育の実施費：4億9,540万円
私立保育所等運営経費のうち、町が補助する経費
- ・障がい者支援費等扶助費：4億5,196万円
障がい者の自立・生活支援に使われるお金のうち、町が払う経費
- ・後期高齢者医療費：2億5,626万円
後期高齢者医療費で使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・介護保険特別会計繰出金：2億3,469万円
介護保険に使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・災害救助費：1億2,302万円
震災に伴う被災者への助成や応援派遣職員などの経費

土木費 12億4,735万円 (16.0%)

町道や河川の維持・整備や町営住宅の管理にかかる経費

- ・町道改良舗装事業：5億5万円
町道の新設、改良・舗装などをしたりするための経費
- ・住宅建設：3億9,337万円
町営住宅および子育て支援住宅などを建設するための経費
- ・被災宅地復旧事業：9,000万円
被災した宅地の復旧を支援する経費
- ・宅地液化化防止事業：4,175万円
液化化した芝原地区の液化化再発防止のための経費
- ・大規模盛土造成地滑動崩落防止事業：3,000万円
崩落した大規模盛土造成地の宅地地盤などの復旧のための経費

教育費 11億4,025万円 (14.7%)

小・中学校の義務教育や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費

- ・安津橋総合運動公園整備事業：5億400万円
交流拠点として安津橋総合運動公園を整備するための経費
- ・井戸江峡キャンプ場整備事業：1億9,029万円
井戸江峡キャンプ場を全面改修するための経費
- ・学校 ICT 機器整備事業：2,730万円
小中学校に電子黒板などの ICT 機器を整備するための経費

総務費 10億3,241万円 (13.3%)

町全体の運営や、財産管理および利活用などにかかる経費

- ・旧西村民俗資料館利活用事業：4,468万円
旧西村民俗資料館の利活用改修などにかかる経費

公債費 7億8,200万円 (10.0%)

町の借金である町債を返済するための経費

衛生費 6億9,214万円 (8.9%)

町民の健康のための経費や、ごみなどの処理にかかる経費

- ・ごみ・し尿処理組合負担金：1億5,836万円
ごみ・し尿の処理のために町が負担する経費
- ・国民健康保険特別会計繰出金：1億3,487万円
国民健康保険で使われるお金のうち、町が払わなければならない経費
- ・浄化槽設置整備事業：4,988万円
合併処理浄化槽設置補助にかかる経費
- ・子ども医療費助成事業：4,400万円
中学3年生までの子どもの医療費無償化にかかる経費
- ・小鹿地区上水道施設整備事業：2,000万円
小鹿地区などへの上水道拡張整備を行うために町が払う経費

消防費 3億736万円 (3.9%)

消防組合・消防団の運営や、防災にかかる経費

- ・上益城消防組合負担金：1億6,536万円
同組合の運営にかかる経費のうち町が負担する経費

農林水産業費 2億3,730万円 (3.0%)

農林業振興や、農道などの維持や整備にかかる経費

- ・多面的機能支払事業：5,900万円
農地の維持及び農業用施設の長寿命化を支援するための経費
- ・中山間地域等直接支払事業：1,571万円
中山間地域において農業生産の維持を支援するための経費

災害復旧費 1億4,588万円 (1.9%)

熊本地震などの災害によるインフラ整備などの復旧経費

- ・公共土木施設災害復旧事業：6,576万円
町道などの災害復旧経費
- ・林業施設災害復旧事業：7,812万円
林道の災害復旧経費

商工費 9,027万円 (1.2%)

商工業振興や観光対策にかかる経費

- ・観光案内看板等設置事業：2,320万円
やな場などの観光地への案内看板の設置にかかる経費
- ・ふるさと甲佐応援寄附金運営事業：3,018万円
ふるさと納税に関する返礼品などにかかる経費

議会費 7,814万円 (1.0%)

町議会の開催や運営にかかる経費

予備費など 2,000万円 (0.3%)

予備費など